

フォーラムエイト

CES2023に「F8VPS」出展

メタバースを主力に訴求

VRショールームで応用例デモ

フォーラムエイト(東京都港区)は、2023年1月5-8日に米国・ラスベガスで開催された世界最大の民生技術の展示会「CES2023」に出展した。メタバース構築環境「F8VPS(フォーラムエイトバーチャルプラットフォームシステム)」を最前面に置き、シミュレーション、CG、ゲームエンジンなど、同社が持つ多様なアセットを盛り込んだブースは、体験を希望する来場者が絶えることがなかった。

★絶好のロケーション

CES2023では、展示はゾーンごとに区切られている。ゾーン間に仕切りはなく、天井から吊されるパネルでゾーン名が分かる程度だ。しかし、出展企業と来場者の

幅広い業種からの要望に対応

統合型3DCGソフトやゲームエンジンも

色合いが異なり、そのゾーンの雰囲気を示している。CES中心会場の一つ、ラスベガス・コンベンションセンター(LVCC)セントラルホールの、最も入口に近い一角は「ゲームメタバースXR」

「自動車関連の展示が集まるウエストホールに出展する」という選択肢もあったが、やはり今、話題の中心はメタバース。それ故に、ここに決定した」と語る。

同社は、シミュレーター分野でも高い技術力

「自動車の展示が集まるウエストホールに出展する」という選択肢もあったが、やはり今、話題の中心はメタバース。それ故に、ここに決定した」と語る。

同社は、シミュレーター分野でも高い技術力

「自動車の展示が集まるウエストホールに出展する」という選択肢もあったが、やはり今、話題の中心はメタバース。それ故に、ここに決定した」と語る。

同社は、シミュレーター分野でも高い技術力

「自動車の展示が集まるウエストホールに出展する」という選択肢もあったが、やはり今、話題の中心はメタバース。それ故に、ここに決定した」と語る。



展示の中心は、メタバース構築環境「FORUM8 Virtual Platform System F8VPS」で、バーチャルショールームの様子をデモしていた



HMDを装着してVRモーション・シートに座るとジェットコースターを体験できるデモコーナーは、希望者の列ができていた



VRシミュレーションソフトとして定評ある「UC-win/Road」によるドライブシミュレーターに「試乗」する来場者も多かった



フォーラムエイトの伊藤裕二社長

ソーンとして、世界約60の関連企業が集まった。このゾーンの中央通路(大通り)に面した、最も人通りの多い場所にブースを構えたのがフォーラムエイトである。同社の伊藤裕二社長は

を誇り、ドライブシミュレーターは、名古屋大学、日本大学といった自動車関連研究で知られる大学、研究機関に多数納入され

から、フォーラムエイトの展示が、モビリティン

あるF8VPSを前面に置き、これらを支えるCGやゲームエンジンなどを一気に表示した」と素材のクリエーションからバーチャル体験にまで至る。

メタバースの具体的な応用例については、VRショールームのデモが展示された。執行役員システム営業マネージャの松田克巳氏は、メタバース化されたショールームに

訪れ、その中で各事業者のコーナーに入り商品を見たり、商談をしたりするシステムは「実用段階

ク・ハーランドタレントの状況の復活と共に、今度

は、顧客接点の拡張や、顧客対応の効率化の面でも関心が高まっている。

昨年同社が主催した「第16回3DVRシミュレーション・コンテスト」では、グランプリ(最優秀賞)に、大成建設の

「ダム建設工事における重機3Dリアルタイムモデル」が受賞している。自動車を制御するシステムと

同社の「UC-win/Road」が連携して、遠隔に実時間で状況監視を実施しつつ、緊急停止を発令できるシステムが構築されている。

今回の展示の中心となったF8VPSは、シミュレーションソフトであるUC-win/Roadなどの技術を基に開発された3DVR空間のクラウド展開を実現するプラットフォームである。

幅広い業種からの要望に対応し、ユーザーごとの使い方を作出せる。

CES2023でのF8VPS展示を機に、多くの業界に向けたメタバースの支援が始まる。



統合型3DCGソフト「Shade3D」とゲームエンジン「Suite CHIDORI Engine」も出展され、VRを支える幅広い製品群がそろっていることを印象づけていた



同社ブースで紹介されたARの名作『AR Mail from HARBIN』は、ハルビン市内の教会の詳細が葉書の上に再現される

GGAPH」のVRビレッジに出展された有名な作品である。伊藤社長は、今後同社の技術が幅広い産業で使われていくことに期待を寄せた。「デジタルツインの応用は大きく広がる」として、土木建築分野の有望性を指摘した。